

○令和6年度助成金交付決定事業実績(7件)

助成事業の名称	2024 USAサマークリニック		
団体名	一般社団法人 ONEACADEMY		
助成額	400,000円		
事業費	3,087,360円		
事業実施期間	令和6年8月9日～8月13日		
概要	大分の子どもたちの競技レベルの向上とスポーツを通じた国際交流を目的に、チアリーディングの本場であるアメリカから代表選手8名を招待した。期間中のコミュニケーションは英語で行うなど語学力向上に繋がった。また当日は、約90人の来場者が見学できたほか、チアリーディングの体験も行われた。		
			
助成事業の名称	大分武漢学生オンライン交流会		
団体名	大分武漢学生オンライン交流会実行委員会		
助成額	350,000円		
事業費	1,599,719円		
事業実施期間	令和6年9月20日～令和6年11月23日		
概要	<p>友好都市である武漢市との相互理解・交流促進のために、大分と武漢の学生を対象にZoomによるオンライン交流会を実施。また、武漢市との友好都市締結45周年を記念し、学生7名(随員4名)が9月に武漢の大学3校を訪問し、相互理解を深めてテーマを集約。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県内大学生出席者数…10名 (内訳:大分大学5、APU1、芸術文化短期大学3) ・武漢市大学生出席者数…10名 (内訳:武漢大学3、中南民族大学2、湖北大学2、江漢大学2、武漢商学院2) 参加学生合計 20人 ・大分、武漢会場オーディエンス…25名/ LIVE配信 視聴アクセス数…250名 参加者合計 275人 全体総計 295人 		
			

助成事業の名称	ネパールフェスティバル
団体名	ネパール大分コミュニティ
助成額	250,000円→198,000円
事業費	587,050円
事業実施期間	令和6年9月29日
概要	<p>大分市民にネパールの文化を紹介することにより、友好な関係を構築することを目的に開催。会場ではネパール料理の屋台が4店舗出店し、モモやネパールカレーなどを販売した。ステージパフォーマンスでは、APUの学生や明日香日本語学校の留学生、社会人のネパール人市民がネパールの伝統的な踊りを披露し、会場を沸かせた。</p> <p>・来場者数: 約500人</p>



助成事業の名称	アメリカン・フェスティバル
申請者名	大分日米協会
助成額	800,000円
事業費	2,066,641円
事業実施期間	令和6年11月23日～24日
概要	<p>年齢を問わず、楽しめる米国の文化を楽しく紹介することで、実質的な留学やビジネスへの関心が醸成された。</p> <p>1、ステージイベント(米軍横田基地太平洋音楽隊、大分東明高校バトンチームなど) 2、出展ブース(ジープ大分、米国姉妹都市ブース、JTB大分支店など) 3、キッチンカーなど ※運営には、大分高校インターアクトクラブの学生生徒の協力を得た。</p> <p>・来場者数(2日間): 約30,000人 ・運営者: 20人 ・出展者: 30人 ・出演者: 100人</p>



助成事業の名称	第7回デフビーチバレーボール国際親善大会 大分市「祝祭の広場」開催事業(デフリンピック2025 東京開催記念)		
申請者名	一般社団法人日本デフビーチバレーボール協会		
助成額	600,000円		
事業費	7,641,038円		
事業実施期間	令和6年12月14日～15日		
概要	<p>国際親善大会が「祝祭の広場」に設置された、九州初の市街地特設ビーチコートで開催された。地域社会におけるノーマライゼーションの促進のため、試合だけでなく運動療育ダンスコーナーやパラスポーツ市民体験コーナーを設けるなど、健常者と障がい者の枠を超え、人々がスポーツを楽しめる環境作りを行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・選手/コーチ 招聘数…8人(日本4人、イタリア2人、ポーランド2人)・運営スタッフ:約90人・来場者数:2,200人		
			
助成事業の名称	のつはるアート村 MEET UP !		
申請者名	アート村プロジェクト		
助成額	300,000円→210,000円		
事業費	263,779円		
事業実施期間	9月7日、1月11日		
概要	<p>○9月7日(お祭りに行こう！) 日本の夏の文化についての勉強会、浴衣の着付け体験、スイカ割り体験などを行った。その後、同日開催された道の駅のつはる花火大会へ移動し、参加したサポーター(地域住民)と交流しながら花火を鑑賞した。</p> <ul style="list-style-type: none">・外国人参加者:10人・地域住民:20人 <p>○1月11日(日本の民俗、伝統文化に触れよう！) 餅つき体験や書き初めを通して、関連する日本語を勉強した。</p> <ul style="list-style-type: none">・外国人参加者:8人・地域住民:20人		
			

助成事業の名称	外国人(主として技能実習生)向け日本語教室
申請者名	NPO法人福祉コミュニティKOUZAKI
助成額	300,000円
事業費	300,645円
事業実施期間	令和6年7月1日～令和7年3月31日
概要	<p>○日本語教室の開催</p> <p>①フィリピン技能実習生 → 毎月 第4日曜日 10:00～ 9回 151人</p> <p>②インドネシア技能実習生 → 毎月第1・3日曜日 10:00～ 15回 97人</p> <p>③ベトナム技能実習生 → 毎月第1・3日曜日 13:00～ 7回 21人</p> <p>合計:31回 参加者数:延べ269人</p> <p>○その他</p> <p>①海岸清掃 → 毎月第4日曜日</p> <p>②海水浴場の設営手伝い等</p> <p>③神社祭典・石棺さま(古墳) 祭り参加・神輿担ぎ・民族料理出店</p> <p>④国際交流・各種イベントへの参加</p> <p>日本語教室だけでなく日本の文化や地域との交流も兼ねた日本語習得活動が行われた。 今年は、「日本語検定5級」に5名が合格</p>
	